

いわき市文化政策ビジョンの体系図

本ビジョンでは、「基本理念」「基本方針」のほか、各基本方針において具体的に事業を企画、実施するための「施策の方向性」を定め、文化政策を推進していきます。

【基本理念】

- 1 自由に文化芸術を楽しみ、人々が結びつく、心豊かな市民生活の実現
- 2 伝統を守り、未来につなげるとともに、時代の変化を**とらえた**新たな価値観の創出
- 3 個性を認め合い、寛容で、多様な文化の息づく魅力あふれるいわきの創生

《基本方針》

I であう・たのしむ ～市民一人ひとりの文化芸術活動～

(施策の方向性)

1. 優れた文化芸術に触れ・親しむ機会の充実
2. 文化芸術活動を行う機会・場の創出とその活動支援
3. 子どもたちが多様な文化芸術の魅力に触れ、理解を深める環境づくり
4. 文化施設などの適正な維持管理と特性を活かした取組みの推進

II そだてる・ささえる ～文化芸術を担い支える人材・団体の育成・強化～

1. いわきで活動をしたい**プレイヤー**の活動支援
2. 地域文化の振興を支える団体の活動支援
3. 文化芸術に携わり、貢献する人材の育成と活動支援
4. 顕彰制度の活用とさらなる文化芸術の普及・向上

III みつける・つたえる ～文化芸術の新たな可能性～

1. 文化芸術の新たな発信方法への取組み
2. 新たな文化芸術分野への取組み
3. 文化資源の掘り起こしと魅力の再発見

IV まもる・いかす ～歴史・伝統・文化の継承と活用～

1. 文化財の保護と継承
2. 特色ある地域独自の伝統文化の保存と継承
3. 磐城平城などの地域の文化資源の活用によるまちの魅力向上

V つながる・ひろがる ～連携・協働・協力による文化芸術と地域の発展～

1. 多様な主体との交流・連携強化による文化芸術施策の展開
2. フラ文化などの資源や文化芸術が持つ**創造性の横断的な活用**
3. 企業との協働による**文化芸術活動への支援**

いわき市文化政策ビジョンの体系図

本ビジョンでは、「基本理念」「基本方針」のほか、各基本方針において具体的に事業を企画、実施するための「施策の方向性」を定め、文化政策を推進していきます。

【基本理念】

- 1 自由に文化芸術を楽しみ、人々が結びつく、心豊かな市民生活の実現
- 2 伝統を守り、未来につなげるとともに、時代の変化を**捉えた**新たな価値観の創出
- 3 個性を認め合い、寛容で、多様な文化の息づく魅力あふれるいわきの創生

《基本方針》

I であう・たのしむ ～市民一人ひとりの文化芸術活動～

(施策の方向性)

1. 優れた文化芸術に触れ・親しむ機会の充実
2. 文化芸術活動を行う機会・場の創出とその活動支援
3. 子どもたちが多様な文化芸術の魅力に触れ、理解を深める環境づくり
4. 文化施設などの適正な維持管理と特性を活かした取組みの推進

II そだてる・ささえる ～文化芸術を担い支える人材・団体の育成・強化～

1. いわきで活動をしたい**文化芸術の担い手への**活動支援
2. 地域文化の振興を支える団体の活動支援
3. 文化芸術に携わり、貢献する人材の育成と活動支援
4. 顕彰制度の活用とさらなる文化芸術の普及・向上

III みつける・つたえる ～文化芸術の新たな可能性～

1. 文化芸術の新たな発信方法への取組み
2. 新たな文化芸術分野への取組み
3. 文化資源の掘り起こしと魅力の再発見

IV まもる・いかす ～歴史・伝統・文化の継承と活用～

1. 文化財の保護と継承
2. 特色ある地域独自の伝統文化の保存と継承
3. 磐城平城などの地域の文化資源の活用によるまちの魅力向上

V つながる・ひろがる ～連携・協働・協力による文化芸術と地域の発展～

1. 多様な主体との交流・連携強化による文化芸術施策の展開
2. フラ文化などの資源や文化芸術が持つ**創造性の活用**
3. 企業との協働による**文化芸術活動**

2 施策の方向性

基本方針 I であう・たのしむ ～市民一人ひとりの文化芸術活動～

いわきで暮らし、活動する全ての人たちが、文化芸術の力で心身の癒しや潤いを享受し、生き生きとした生活を送ることができるよう、文化芸術が身近なものとして、当たり前のように日常に存在する環境をつくるための施策に取り組みます。

施策1-1：優れた文化芸術に触れ・親しむ機会の充実

子どもから高齢者、障がいのある方や在留外国人など、誰もがあらゆる地域で質の高い優れた文化芸術に触れ、親しむことができる機会を提供し、市全体の文化芸術活動への意識と質の向上を図ります。

— <<取組概要例>> —

- ◆ 質の高い音楽や舞台芸術（クラシック、演劇や演芸等）のコンサートや公演の開催
- ◆ 優れた美術作品の企画展や常設展の開催
- ◆ アウトリーチによる市内各地でのコンサートの開催

施策1-2：文化芸術活動を行う機会・場の創出とその活動支援

市内で日常的に文化芸術活動を行える機会や、活動の成果を発表するための目標となるような場の創出、また、普段は文化芸術にあまり関わりのない人をも取り込むための仕組みづくりなど、広く文化芸術に関わりが持てる活動基盤をつくります。

— <<取組概要例>> —

- ◆ 文化施設等における企画展、コンサート、講座、ワークショップなどの開催
- ◆ 市民文化祭、市美術展覧会等の共同開催
- ◆ アウトリーチによる市内各地での各種ワークショップの開催
- ◆ 文化芸術活動の成果発表や全国大会出場等への財政的支援
- ◆ より幅広く効果的な文化振興基金の活用方法の検討

2 施策の方向性

基本方針 I であう・たのしむ ～市民一人ひとりの文化芸術活動～

いわきで暮らし、活動する全ての人たちが、文化芸術の力で心身の癒しや潤いを享受し、生き生きとした生活を送ることができるよう、文化芸術が身近なものとして、当たり前のように日常に存在する環境をつくるための施策に取り組みます。

施策1-1：優れた文化芸術に触れ・親しむ機会の充実

子どもから高齢者、障がいのある方や在留外国人など、誰もがあらゆる地域で質の高い優れた文化芸術に触れ、親しむことができる機会を提供し、市全体の文化芸術活動への意識と質の向上を図ります。

— <<主な取組みの例>> —

- ◆ 質の高い音楽や舞台芸術などの公演の開催
- ◆ 優れた美術作品の企画展や常設展の開催
- ◆ アウトリーチによる市内各地でのコンサートの開催

施策1-2：文化芸術活動を行う機会・場の創出とその活動支援

市内で日常的に文化芸術活動を行える機会や、活動の成果を発表するための目標となるような場の創出、また、普段は文化芸術にあまり関わりのない人をも取り込むための仕組みなど、広く文化芸術に関わりが持てる活動基盤づくりに取り組みます。

— <<主な取組みの例>> —

- ◆ 文化施設における企画展、コンサート、講座、ワークショップなどの開催
- ◆ アウトリーチによる市内各地でのワークショップの開催
- ◆ 文化芸術活動の成果発表や全国大会出場等への財政的支援

施策1-3：子どもたちが多様な文化芸術の魅力に触れ、理解を深める環境づくり

全ての子どもたちが様々な分野の文化芸術に触れ、体験し、理解を深めることができる環境により、子どもたちの感性を磨き、豊かな情操と郷土愛を育み、さらには将来の文化芸術の担い手となる人材を育成するため、教育課程との関連を十分に図りながら、就学前から義務教育・高等学校と連続性を持った取組みを実施します。

— <<取組概要例>> —

- ❖各文化施設における子どもを対象とした各種公演、体験学習会、講座、ワークショップなどの開催
- ❖子どもが手軽に地域の歴史を学べる副読本の作成
- ❖アウトリーチによる市内の小・中学校でのコンサートやワークショップの開催
- ❖子どもを対象とした文化施設のバックヤードツアーの開催
- ❖文化部所属の高校生への技術支援や自主事業への参画の促進

施策1-4：文化施設などの適正な維持管理と特性を活かした取組みの推進

美術館や芸術文化交流館（アリオス）をはじめとした文化施設や、図書館、公民館など、文化芸術の活動拠点となる施設の適正な維持管理に努め、活動がしやすい環境づくりに取り組みます。

また、各施設が持つコンセプトを活かした取組みのほか、他の施設との協働事業なども積極的に行うことで、様々な分野において市民の興味・関心を引き出し、市内の文化芸術の発展に繋がります。

— <<取組概要例>> —

- ❖公共施設総合管理計画に基づく各施設の計画的な改修・更新
- ❖企画展やイベントなどの開催による施設の利用促進
- ❖各文化施設が有するコンテンツと実演芸術を組み合わせた協働公演の開催

施策1-3：子どもたちが多様な文化芸術の魅力に触れ、理解を深める環境づくり

郷土に誇りを持ち、豊かな感性が育まれるとともに、文化芸術に主体的に関わる人材を育成するため、子どもたちが、様々な分野の文化芸術に触れ、自ら体験し、理解を深めることができる環境づくりに取り組みます。

— <<主な取組みの例>> —

- ❖各文化施設での子どもを対象とした体験学習会の開催
- ❖小学生を対象とした地域の歴史を学べる冊子（副読本）の作成・配布
- ❖子どもたちの文化芸術活動への技術支援

施策1-4：文化施設などの適正な維持管理と特性を活かした取組みの推進

美術館や芸術文化交流館（アリオス）をはじめとした文化施設や、図書館、公民館など、文化芸術の活動拠点となる施設の適正な維持管理に努め、活動しやすい環境づくりに取り組みます。

また、各施設の特徴を活かした取組みの充実を図るほか、他の施設と連携・協力した取組みなども積極的に行うことで、様々な分野において市民の興味・関心を引き出し、市内の文化芸術の発展に繋がります。

— <<主な取組みの例>> —

- ❖各施設の計画的な改修などによる適正な維持管理
- ❖企画展やイベントなどの開催による施設の利用促進
- ❖複数の施設間での連携による共催イベントなどの開催

基本方針Ⅱ そだてる・ささえる ～文化芸術を担い支える人材・団体の育成・支援～

文化芸術の継承や発展に欠くことのできない、様々な文化芸術分野の担い手たちの活動を積極的に支援し、市民参加も含め、自主的・自発的な活動が自然と広がりを見せていく体制の構築につながる施策に取り組みます。

施策2-1：いわきで活動したいプレイヤーへの活動支援 _____

市内で活動をしたいアーティストなどに、活動拠点やプロモーション機会を提供するなど、自主性を尊重しながら創作活動を持続させるための環境づくりや、次世代を担う若手がステップアップするための仕組みづくりに取り組みます。

— <<取組概要例>> _____

- ❖ 自主事業や施設広報事業などでの起用
- ❖ 若手アーティストのチャレンジの場として文化施設のギャラリーの提供
- ❖ アーティストインレジデンスなどの支援事業の検討

施策2-2：地域文化の振興を支える団体の活動支援 _____

地域文化の継承や発展に大きな役割を果たしている、様々な市民団体の主体的な活動が継続的に行われていくため、それぞれの活動に対するサポートのほか、団体同士が交流し、モチベーションや技能を高め合う機会などを積極的に創出します。

— <<取組概要例>> _____

- ❖ 市民文化祭や街なかコンサートなどの共同開催
- ❖ 文化芸術団体等への成果発表事業、大会出場等への財政的支援
- ❖ 文化芸術団体等が行う活動への活動費や人的サポートなどの支援

基本方針Ⅱ そだてる・ささえる ～文化芸術を担い支える人材・団体の育成・支援～

文化芸術の継承や発展に欠くことのできない、様々な 分野の担い手たちの活動を積極的に支援し、市民参加も含め、自主的・自発的な活動が自然と広がりを見せていく体制の構築につながる施策に取り組みます。

施策2-1：いわきで活動したい文化芸術の担い手への活動支援 _____

いわきでの活動を希望する様々な文化芸術の担い手に、活動拠点やプロモーション機会を提供するなど、自主性を尊重しながら創作活動を持続させるための環境や _____ ステップアップするための仕組みづくりに取り組みます。

— <<主な取組みの例>> _____

- ❖ 各文化施設の自主事業や広報事業などでの起用
- ❖ 若手のチャレンジの場として文化施設のギャラリーの提供
- ❖ 技術支援を目的とした講座の開催

施策2-2：地域文化の振興を支える団体の活動支援 _____

地域文化の継承や発展に大きな役割を果たしている、様々な 団体の主体的な活動が継続的に行われていくため、それぞれの活動に対するサポートのほか、団体同士が交流し、モチベーションや技能を高め合う機会などを積極的に創出します。

— <<主な取組みの例>> _____

- ❖ 文化芸術団体が行う活動への後援や財政的支援
- ❖ 市民文化祭など様々な文化芸術団体に参加するイベントの共同開催
- ❖ 国・県などが行う支援制度に関する周知や実施に向けた調整

施策2-3：文化芸術に携わり、貢献する人材の育成と活動支援

学芸員や各種専門職員のほか、舞台技術者、市民と文化芸術の橋渡し役となるコーディネーターなど、地域の文化芸術に携わる専門的人材の育成や、その積極的な事業参画を推進し、それぞれが力を発揮して活躍できる環境づくりに取り組みます。

— <<取組概要例>> —

- ◆ 企画立案から運営、広報までを市民との協働で取り組む事業の実施
- ◆ 市民ボランティアによる情報誌の編集・発行
- ◆ 行政担当者、ボランティアスタッフなどのスキルアップのための研修
- ◆ ボランティアバンクなど、市民の事業参画を促進するための体制の検討

施策2-4：顕彰制度の活用とさらなる文化芸術の普及・向上

優れた功績、顕著な成績を収めた人や、市内の文化芸術の振興に寄与した人などへの顕彰を通じて、文化芸術活動に対するモチベーションを高めるとともに、それを広く市内に普及し、新たな人の活動意欲を掻き立てるなど、優れた作品や活動が生まれる機会を積極的に創出します。

— <<取組概要例>> —

- ◆ 市民栄誉賞の授与、表彰式の開催
- ◆ 吉野せい賞（文学賞）事業の実施
- ◆ 市民美術展覧会の開催
- ◆ 受賞者・作品の積極的な広報や、市主催事業などでの活用

施策2-3：文化芸術に携わり、貢献する人材の育成と活動支援

学芸員などの専門職員のほか、舞台技術者、市民と文化芸術の橋渡し役となるコーディネーターなど、地域の文化芸術に携わる専門的人材の育成や、その活動を支援することなどにより、それぞれが力を発揮して活躍できる環境づくりに取り組みます。

— <<主な取組みの例>> —

- ◆ 企画立案から運営、広報までを市民との協働で取り組む事業の実施
- ◆ 市民ボランティアによる情報誌の編集・発行
- ◆ 行政担当者、ボランティアスタッフなどのスキルアップのための研修

施策2-4：顕彰制度の活用とさらなる文化芸術の普及・向上

優れた功績、顕著な成績を収めた人や、市内の文化芸術の振興に寄与した人などへの顕彰を通じて、文化芸術活動に対するモチベーションを高めるとともに、それを広く市内に普及し、新たな人の活動意欲を掻き立てるなど、優れた作品や活動が生まれる機会を積極的に創出します。

— <<主な取組みの例>> —

- ◆ 市民栄誉賞の授与、表彰式の開催
- ◆ 吉野せい賞（文学賞）の実施
- ◆ 市民美術展覧会の開催

基本方針Ⅲ みつける・つたえる ～文化芸術の新たな可能性～

情報通信技術の著しい発展や、新型コロナウイルスの流行などにより、社会の仕組みや価値観に大きな変化が生じている中で、文化芸術の灯を絶やさず、今後も社会に求められる役割を果たしていくため、時代や環境の変化に合わせた柔軟な取組と、その過程で生まれる新たな可能性により、文化芸術の持続性と発展性を高めていきます。

施策3-1：文化芸術の新たな発信方法への取組み

誰もが等しく、簡単に情報を得ることができる発信方法に配慮しながら、HPやSNSなど多様な媒体の活用や官民一体となった情報収集と発信などにより、求められる情報を効果的に発信できる広報手段の構築を図ります。

また、新しい生活様式を踏まえた社会の急激なデジタル化・ネットワーク化の進展を踏まえ、オンラインを活用した事業など、新たな手法を積極的に取り入れた事業展開に取り組めます。

— <<取組概要例>> —

- ❖文化施設が所有する收藏品や文化財等を体系的に「いつでも・どこでも・誰でも」閲覧できるデジタルミュージアム事業の展開
- ❖オンラインによる公演やワークショップの配信
- ❖市内のイベント情報などを一元的に発信する広報手段の検討

施策3-2：新たな文化芸術分野への取組み

アニメーションに代表されるメディア芸術など、近年、成長が著しい分野への取組みや、その担い手の発掘・育成につながる支援の仕組みづくりなど、市内における新しい文化芸術分野を見出し、新たな価値観の創出に取り組めます。

— <<取組概要例>> —

- ❖講演会や各種実技講習会、体験型ワークショップなどの開催
- ❖産学官の協働による新たな分野の学習プログラムなどの実施

基本方針Ⅲ みつける・つたえる ～文化芸術の新たな可能性～

情報通信技術の著しい発展や、新型コロナウイルス感染症の流行などにより、社会の仕組みや価値観に大きな変化が生じている中で、文化芸術の灯を絶やさず、今後も社会に求められる役割を果たしていくため、時代や環境の変化に合わせた柔軟な取組と、その過程で生まれる新たな可能性により、文化芸術の持続性と発展性を高めていきます。

施策3-1：文化芸術の新たな発信方法への取組み

情報を必要とする人が必要な情報を入手できるよう、WebサイトやSNSなど多様な媒体の活用や官民連携による情報の発信など、効果的な広報手段の構築を図ります。

また、新しい生活様式を踏まえた社会の急激なデジタル化・ネットワーク化の進展を踏まえ、オンラインを活用した事業など、新たな手法を積極的に取り入れた事業展開に取り組めます。

— <<主な取組みの例>> —

- ❖文化施設が所有する收藏品や市内の文化財等をWeb上で閲覧できる「デジタルミュージアム」の構築
- ❖オンラインによる公演やワークショップの配信
- ❖市内のイベント情報などの一元的な発信

施策3-2：新たな文化芸術分野への取組み

近年、成長が著しいアニメーションやCG等のメディア芸術などへの取組みやその担い手の発掘・育成につながる支援の仕組みづくりなど、市内における新しい文化芸術分野を見出し、新たな価値観の創出に取り組めます。

— <<主な取組みの例>> —

- ❖産学官の協働による新たな分野の学習プログラムなどの実施
- ❖講演会や各種実技講習会、体験型ワークショップなどの開催
- ❖プロジェクションマッピングを活用したイベントの開催

施策3-3：文化資源の掘り起こしと魅力の再発見

広域都市であるいわきが有する様々な文化資源を掘り起こし、文化芸術の多様な切り口で新たな魅力として発信することで、その価値を再認識し、地域への誇りや愛着を高めながら、自然と文化芸術の風土が醸成されていく取組みを推進します。

— <<取組概要例>> —

- ◆いわきの吹奏楽文化の継承に向けた情報発信
- ◆いわきの様々な伝統食など、食文化を伝える取組みの推進
- ◆その他、地域にまつわる文化資源の掘り起こし・磨き上げに向けた取組みの検討

基本方針IV まもる・いかす ～歴史・伝統・文化の継承と活用～

先人から受け継がれてきた有形・無形の文化財は、自らのアイデンティティである文化をまさに物語る貴重な遺産であり、その価値を未来に受け継いでいくとともに、私たちがその認識を共有するための取組みとして、文化財や地域の文化資源が持つ魅力をまちづくりにおいても積極的に活用します。

施策4-1：文化財の保護と継承

文化財が持つ価値を十分に認識して、これらを大切に保護・継承し、特に文化的価値のあるものについては、文化財の指定を行うことで、貴重な文化財の散逸・消滅を防ぎ、次世代への確実な継承に取り組めます。

— <<取組概要例>> —

- ◆文化財の指定、登録
- ◆文化財の維持・保存と公開・活用
- ◆埋蔵文化財の調査研究
- ◆文化財のデジタルアーカイブの推進

施策3-3：文化資源の掘り起こしと魅力の再発見

いわきが有する様々な文化資源を掘り起こし、文化芸術の多様な切り口で新たな魅力として発信することで、その価値を再認識し、地域への誇りや愛着を高めながら、文化芸術の風土の醸成に取り組めます。

— <<主な取組みの例>> —

- ◆ いわきの地域文化の継承に向けた情報発信
- ◆ いわきの様々な伝統食など、食文化を伝える取組みの推進
- ◆ 地域にまつわる文化資源の掘り起こし・磨き上げに向けた取組み

基本方針IV まもる・いかす ～歴史・伝統・文化の継承と活用～

先人から受け継がれてきた有形・無形の文化財は、自らのアイデンティティである文化を物語る貴重な遺産であり、その価値を未来に受け継いでいくとともに、私たちがその認識を共有するため、まちづくりにおいても、地域の文化財や文化資源が持つ魅力の積極的な活用に取り組めます。

施策4-1：文化財の保護と継承

文化財が持つ価値を十分に認識して、これらを大切に保護し、特に文化的価値のあるものについては、文化財の指定を行うことで、貴重な文化財の散逸・消滅を防ぎ、次世代への確実な継承に取り組めます。

— <<主な取組みの例>> —

- ◆ 文化財の指定、登録
- ◆ 文化財の適切な保存と活用
- ◆ 文化財の確実な保存・活用及び継承に向けた行動計画の策定

施策4-2：特色ある地域独自の伝統文化の保存と継承

長い歴史や風土の中で育まれてきた民俗芸能などの特色ある地域の伝統文化を、将来にわたって確実に保存・継承していくため、その活動に対する財政的な支援や広報活動など、継続性を持って様々な支援に取り組むとともに、次世代を担う子どもたちの興味・関心を引き出す活動に取り組みます。

— <<取組概要例>> —

- ❖ 民俗芸能などの伝統文化のデジタルアーカイブによる記録・保存
- ❖ 市内小中学校等におけるじゃんがら念仏踊などの体験学習の実施
- ❖ 伝統文化に対する支援や、その担い手を育成するための活動への支援体制の検討

施策4-3：磐城平城などの地域の文化資源の活用によるまちの魅力向上

地域の文化財など文化資源の収集や整理作業の一環としてデジタルアーカイブを進め、市内外の人たちにSNSなどを活用した効果的な情報発信を行うなど、磐城平城をはじめとする市内の貴重な文化資源を知ってもらう取組を通じて、まちの魅力向上を図ります。

— <<取組概要例>> —

- ❖ 文化施設が所有する収蔵品や文化財等を体系的に「いつでも・どこでも・誰でも」閲覧できるデジタルミュージアム事業の展開【再掲】
- ❖ 文化施設における文化財の展示・公開、体験学習会や関連講座等の開催、ボランティアガイドと連携した文化財への理解促進
- ❖ 指定に向けた史跡等についての調査・研究、現地説明会や関連講座の開催
- ❖ 文化財保存活用地域計画の策定
- ❖ 史跡・文化財などを紹介するマップ等の作成及び多言語化の検討

施策4-2：特色ある地域独自の伝統文化の保存と継承

長い歴史や風土の中で育まれてきた民俗芸能などの特色ある地域の伝統文化を、将来にわたって確実に保存・継承していくため、その活動に対する支援を継続的に行うとともに、次世代を担う子どもたちの興味・関心を引き出す活動に取り組みます。

— <<主な取組みの例>> —

- ❖ 民俗芸能などの伝統文化のデジタルアーカイブによる記録・保存
- ❖ 小・中学校等におけるじゃんがら念仏踊などの体験学習の実施
- ❖ 伝統技術の継承を目的とした講座の開催

施策4-3：磐城平城などの地域の文化資源の活用によるまちの魅力向上

磐城平城をはじめとする市内の貴重な文化資源を活用した歴史を感じられるまちづくりに取り組むとともに、地域の文化財や文化資源などについて、市内外の人たちへの効果的な情報の発信に取り組みます。

— <<主な取組みの例>> —

- ❖ 文化施設が所有する収蔵品や市内の文化財等を Web 上で閲覧できる「デジタルミュージアム」の構築【再掲】
- ❖ 文化財の展示・公開、体験学習会等の開催などによる文化財への理解促進
- ❖ 史跡指定に向けた調査・研究、現地説明会や関連講座の開催

基本方針V つながる・ひろがる ～交流・連携・協働による文化芸術と地域の発展～

少子高齢化による人口減少社会やグローバル化の進展など、社会情勢が著しく変化する中で、文化芸術を社会に必要な戦略的投資としてとらえ、観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業など様々な分野との連携による波及効果を生み出し、**双方の発展につながる取組みを推進します。**

施策5-1：多様な主体との交流・連携強化による文化芸術施策の展開 _____

本ビジョンの推進に関連する行政内部にとどまらず、市民や団体、企業、NPOなど、官民の枠組みを越えた連携の強化や、歴史・文化的要素を背景とした他都市との交流などにより、文化芸術のさらなる**広がりや高まりを促進**します。

— <<取組概要例>> _____

- ◆関係機関との連絡調整会議等の開催
- ◆アーティストの人材バンク、情報共有の場、市内のイベント情報などを集約・発信するポータルサイトなどのプラットフォーム（共通の基盤）の形成
- ◆親子・兄弟・姉妹都市、友好都市との国内・国際交流事業の推進

施策5-2：フラ文化などの資源や文化芸術が持つ創造性の**横断的な活用** _____

「フラシティいわき」として標榜される本市のフラ文化などの**特徴的な資源**や、文化芸術が持つ創造性を様々な分野で取り入れることで、**文化芸術自体の発展と各分野が抱える課題の解決につなげ、地域全体の活力向上を図ります。**

— <<取組概要例>> _____

- ◆フラを活用したいわきのシティセールスの推進、フラガールズ甲子園の開催支援
- ◆イベント開催時における文化プログラムの実施などによる賑わいの創出
- ◆その他、文化芸術コンテンツの分野横断的な活用方法の検討

基本方針V つながる・ひろがる ～交流・連携・協働による文化芸術と地域の発展～

少子高齢化による人口減少社会やグローバル化の進展など、社会情勢が著しく変化する中で、文化芸術を社会に必要な戦略的投資として**捉え、スポーツ、観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業など様々な分野との連携による波及効果を生み出し、**地域全体の発展につながるよう取組みます。****

施策5-1：多様な主体との交流・連携強化による文化芸術施策の展開 _____

_____ **行政や市民、団体、企業、NPOなど、**官民の枠組みを越えた連携の強化や、歴史・文化的要素を背景とした他都市との交流などにより、文化芸術のさらなる**広がり**を促進します。

— <<主な取組みの例>> _____

- ◆ 関係機関との連絡調整会議などの開催
- ◆ 企業との連携による事業PRや施設利用の促進
- ◆ 親子・兄弟・姉妹都市、友好都市との国内・国際交流事業の推進

施策5-2：フラ文化などの資源や文化芸術が持つ創造性の_____活用 _____

_____ **フラ文化など、本市の特徴的な資源**や、文化芸術が持つ創造性を様々な分野で取り入れ、**各分野が抱える課題の解決と文化芸術のさらなる発展につなげることで、地域の活性化を図ります。**

— <<主な取組みの例>> _____

- ◆ フラを活用したいわきのシティセールスの推進
- ◆ 文化資源の観光コンテンツとしての活用
- ◆ イベント開催時における文化プログラムの実施などによる賑わいの創出

施策5-3：企業との協働による文化芸術活動への支援

市内の文化芸術活動の下支えとなり、持続可能で活発な活動を促進するため、文化芸術活動への様々な支援を企業に働きかけ、理解をもたらす取組みを推進し、行政と企業との協働による支援体制を構築します。

— <<取組概要例>> —

- ❖ 企業との意見交換や、情報提供の場となる懇談会等の開催
- ❖ 企業内での文化芸術活動促進の働きかけ
- ❖ 企業による文化芸術支援（メセナ活動）の推進
- ❖ 顕彰制度など、地域貢献が企業に還元される取組みの検討

施策5-3：企業との協働による文化芸術活動

市内企業に対する文化芸術活動への参画を積極的に働きかけ、企業の創造性の向上とそれがもたらす地域経済の活性化を促進しながら、企業と行政が協働で市内の文化活動を応援していく取組みを推進します。

— <<主な取組みの例>> —

- ❖ 企業との意見交換や、情報提供の場となる懇談会等の開催
- ❖ 企業内での文化芸術活動促進の働きかけ
- ❖ 企業による文化芸術支援（メセナ活動）の推進

1 ビジョンの推進体制

(1) 推進体制

本ビジョンは、文化芸術に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための指針となるものであり、本ビジョンの推進にあたっては、幅広い分野にわたる機関や関係団体などの有機的な連携が必要となります。そのため、市、市民、文化芸術団体、企業、NPOなどの各主体がそれぞれの役割と責務を果たしながら、対等な立場での連携・協働のもと、情報の共有を図り、一体となって本ビジョンを推進していきます。

(2) 各主体に求められる役割

① 市の役割

ア 市民の自主的、主体的かつ創造的な文化芸術活動を促進し、これらの活動に対して様々な支援を行います。

イ 文化芸術活動の拠点となる施設の施設整備や適切な運営を通して、市民の文化芸術活動の機会・場の創出を図り、ソフト・ハード面の基盤を整備し、市民の文化芸術活動がしやすい環境づくりを目指します。

ウ 文化芸術教育等を通じた様々なアプローチにより、子どもたちの豊かな創造・想像力や、思考力、コミュニケーション能力を養うとともに地域への愛着と誇りを醸成し、まちの未来を担う人材の育成を目指します。

エ 関係機関等が相互に連携・協働しながら、文化芸術のあらゆる現場において創造・活躍ができるよう、まちの総合的な文化芸術政策を展開・推進するプラットフォームの形成を目指します。

② 市民の役割

ア 市民一人一人がまちの文化芸術の担い手であることに気付き、文化芸術に対する関心や理解を深め、主体的かつ積極的に文化芸術活動に参加し、心豊かな市民生活を送ります。

イ 市民一人一人が地域の伝統文化への参画や文化財継承のための活動等を通して、コミュニティとのきずなを深め、地域における連帯感を強めるとともに、まちへの愛着と誇りを見出し、文化芸術によるまちの活性化をめざします。

1 ビジョンの推進体制

(1) 推進体制

本ビジョンは、文化芸術に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための指針となるものであり、その推進にあたっては、幅広い分野にわたる機関や関係団体などの_____連携が必要となります。そのため、市、市民、文化芸術団体、企業、NPOなどの各主体がそれぞれの役割と責務を果たしながら、_____一体となって本ビジョンを推進していきます。

(2) 各主体に求められる役割

① 市の役割

ア 市民の自主的、主体的かつ創造的な文化芸術活動を促進し、これらの活動に対して様々な支援を行います。

イ 文化芸術活動の拠点となる施設の施設整備や適切な運営を通して、市民の文化芸術活動の機会・場の創出を図り、ソフト・ハードの両面から、_____市民の文化芸術活動がしやすい環境づくりを目指します。

ウ 文化芸術教育等を通じた様々なアプローチにより、子どもたちの豊かな創造・想像力や、思考力、コミュニケーション能力を養うとともに地域への愛着と誇りを醸成し、まちの未来を担う人材の育成を目指します。

エ 関係機関等が相互に連携・協働しながら、文化芸術のあらゆる現場において創造・活躍ができるよう、まちの総合的な文化芸術政策を展開・推進するプラットフォームの形成を目指します。

② 市民の役割

ア 市民一人ひとりがまちの文化芸術の担い手であることに気付き、文化芸術に対する関心や理解を深め、主体的かつ積極的に文化芸術活動に参加し、心豊かな市民生活を送ります。

イ 市民一人ひとりが地域の伝統文化への参画や文化財継承のための活動等を通して、コミュニティとのきずなを深め、地域における連帯感を強めるとともに、まちへの愛着と誇りを見出し、文化芸術によるまちの活性化をめざします。

③ 文化芸術団体の役割

ア 文化芸術活動の主たる担い手として、自主的かつ主体的に活動し、文化芸術を行う環境づくりや、更なる組織の基盤強化に取り組みます。

イ 市や関係団体等と連携して、市民の文化芸術への興味や関心を高め、その活動を促し、さらには次世代の文化芸術の担い手を育成するなど、文化芸術の保存・継承・発展に積極的な役割を果たします。

④ 企業・NPO等の役割

ア 企業による芸術文化支援（メセナ活動）に代表されるようなCSR（企業の社会的責任）の一環として、芸術文化活動を主催・共催・後援するなど、文化芸術活動を積極的に支援します。

イ 独自の組織力、企画力、情報発信力など、行政とは異なる側面において積極的な役割を担い、行政と相互に連携・協力、情報の共有を図り、あらゆる分野で文化芸術を積極的に活用した、賑わいのあるまちづくりを推進します。

2 ビジョンの評価・進行管理

本ビジョンの基本理念の実現に向け、施策が効果的・効率的に実施されているか、その効果を適正に評価し、点検、見直しを行いながら、進行管理を行うことが重要です。よって、PDCAサイクル（Plan（計画する）→D0（実行する）→Check（点検・評価する）→Action（改善・検討する））などを用いた評価・検証方法の確立を図り、ビジョンの推進における諸課題の解決に向けて取り組みます。

また、評価・検証方法にあたっては、必要に応じて評価・進行管理を行う機関の設立も検討し、基礎データの測定・収集、文化芸術関係者へのヒアリングなどを定期的に行い、市民ニーズの把握に努めつつ、国等の示す指標を参考にしながら、進捗管理指標や成果目標の設定に取り組み、できるだけ分かりやすい評価となるよう努めます。

③ 文化芸術団体の役割

ア 文化芸術活動の主たる担い手として、自主的かつ主体的に活動し、文化芸術を行う環境づくりや、更なる組織の基盤強化に取り組みます。

イ 市や関係団体等と連携して、市民の文化芸術への興味や関心を高め、その活動を促し、さらには次世代の文化芸術の担い手を育成するなど、文化芸術の保存・継承・発展に積極的な役割を果たします。

④ 企業・NPO等の役割

ア 芸術文化支援（メセナ活動）に代表されるようなCSR（企業の社会的責任）の一環としての活動はもとより、企業が地域の文化芸術活動に積極的かつ主体的に参画するなど、文化芸術活動への機運醸成に取り組みます。

イ 独自の組織力、企画力、情報発信力など、行政とは異なる側面において積極的な役割を担い、行政と相互に連携・協力、情報の共有を図り、あらゆる分野で文化芸術を積極的に活用した、賑わいのあるまちづくりを推進します。

2 ビジョンの評価・進行管理

本ビジョンの基本理念の実現には、施策_____の効果を適正に評価し、点検、見直しを行いながら、進行管理を行うことが重要です。このため、PDCAサイクル（Plan（計画する）→D0（実行する）→Check（点検・評価する）→Action（改善・検討する））などを用いた評価・検証方法の確立を図り、ビジョンの推進における諸課題の解決に向けて取り組みます。

また、本ビジョンに基づく施策の点検・評価にあたっては、市によるセルフチェックに加え、必要に応じて評価・進行管理を行う機関の設置も検討するなど、適切に対応します。

【PDCAサイクルのイメージ】

① Plan (計画する)

→ 既存データや各種調査を基に、社会情勢や地域の特性、文化芸術活動や市民意識の実態を把握・分析し、地域の実情に即した計画を策定

② Do (実行する)

→ 定めた計画に基づき、文化芸術の推進に向けた各種施策・事業の実施

③ Check (点検・評価する)

→ 定期的に、施策・関連事業の進捗状況や目標の達成状況について検証・評価

④ Action (改善・検討する)

→ 評価結果に基づき、各事業の目標値や内容について見直し・改善を図るとともに、必要に応じて計画全体の見直し・改善も検討

❖ PDCAサイクルを繰り返し、継続的に改善を図ることで実行性を高めていきます。

【PDCAサイクルのイメージ】

① Plan (計画する)

→ 地域の実情に即した計画を策定

② Do (実行する)

→ 計画に基づく、各種施策・取組みの実施

③ Check (点検・評価する)

→ 施策・取組みの進捗状況や効果などについての点検・評価

④ Action (改善・検討する)

→ 点検・評価結果を踏まえた、施策・取組みの手法や内容などを見直し

❖ PDCAサイクルを繰り返し、継続的に改善を図ることで実行性を高めていきます。